

「愛知県高潮対策検討委員会 第2回準備会」の開催概要について

1. 概要

平成28年12月16日午後14時から愛知県自治研修所にて「愛知県高潮対策検討委員会 第2回準備会」を開催しました。

『準備会出席委員』

氏名	所属
喜岡 渉	名古屋工業大学 教授
水谷 法美	名古屋大学 教授
加藤 茂	豊橋技術科学大学 教授
北野 利一	名古屋工業大学 准教授
加藤 史訓	国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部海岸研究室長
鈴木 健之	国土交通省国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 沿岸防災研究室長

2. 内容

(1) 第1回準備会における質問・意見について

(2) 技術課題について

- 海域のシミュレーション
- 氾濫ブロックの分割方針
- 基準水位観測所の指定方針
- 高潮特別警戒水位の設定方針
- 氾濫計算の実施方針

3. 主な意見

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 再現性の確認は湾全体にも着目した上で評価すること。
- 風場の変換係数Cは、緯度にも着目した上で設定すること。
- 全体としての水位の相関が低くても、高潮の水位上昇特性に相関が取れていれば、基準水位観測所として指定することも検討すること。
- 想定台風以外の複数の台風コースに対して相関の高い水位観測所を指定すること。
- 破堤条件は、設計条件としてのH.H.W.Lのみではなく、越波、打ち上げ高についても評価すること。

